保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にご連絡ください。その際、製品と本書をご提示ください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社にご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にご相談ください。
3.ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社へご連絡ください。
4.保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
(ハ)火災・異常電圧・定格外の使用電源(電圧、周波数)・地震・落雷・その他の天変地変ならびに公害や塩害、その他の外部要因による故障または損傷。
(ニ)業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
(ホ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)消耗部品の交換や仕様変更など
5.離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
6.本書は、日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan
7.本書は、盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

品　番	JM-FH18A		
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
	本　体	1年	出張修理
お買い上げ日	年　月　日		
お客様	お名前　様 ご住所 お電話		
販売店	店名　印 住所 電話		

ハイアールジャパンセールス株式会社
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー7F　電話 0120-865-812

12.10

Haier 電子レンジ 取扱説明書

保証書付(裏表紙)

取扱説明書

ハイアール フラット電子レンジ 家庭用

品番 *JM-FH18A*

※本機は、マイコン式のフラット**電子レンジ**です。
オーブン、グリル機能は搭載しておりません。

- このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

もくじ

- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『**安全上のご注意**』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

表示について

ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『危険』『警告』『注意』の3つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う危険が差し迫って生じるが想定される内容を示します。
⚠警告	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。

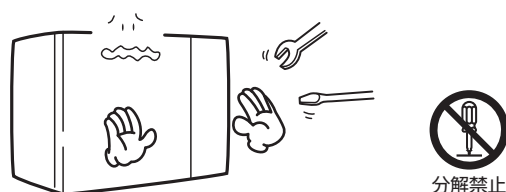
△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）を示します。

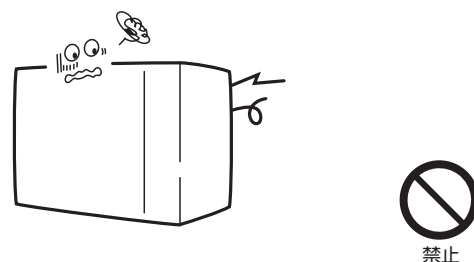
⊘記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

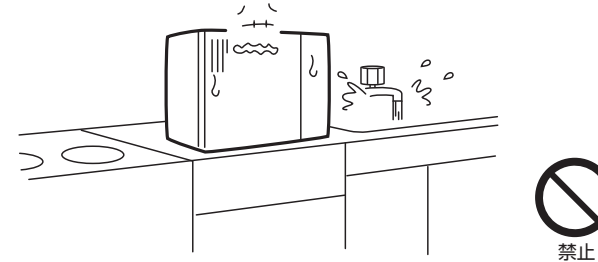
⚠危険

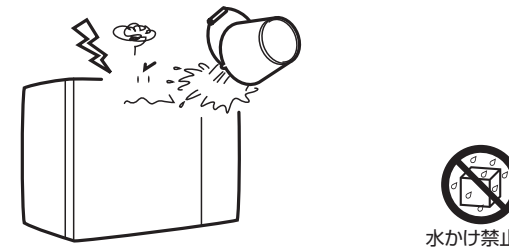
修理技術者以外の人が、分解・改造・修理をしない

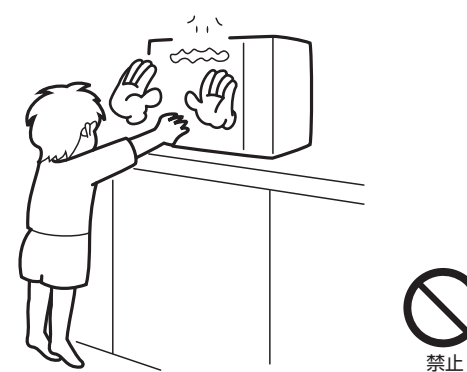
- 火災・感電・ケガの原因になります。
  本体やドアなどの分解・修理・改造を行うのは危険です。また、キャビネットを外した状態では絶対に使用しないでください。修理はお買い上げの販売店または、お客様修理ご相談窓口にご相談ください。

吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない

- 感電・ケガの原因になります。異物が中に入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告

水のかかるところや火気の近くで使用しない

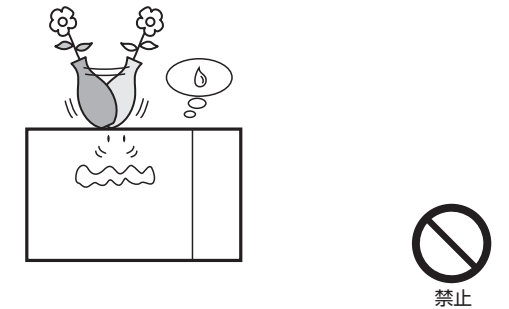
- 感電・火災の原因になります。

本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。

子供だけで使わせない

- 誤操作による危害を認識し安全に操作できない子供だけでは使わせないでください。必ず、大人の方の監督のもと使用してください。
  感電・ケガ・やけどの原因になります。

燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない

- 焦げや火災の原因になります。
  じゅうたん・畳・テーブルクロスの上に置いたり、カーテンなどの近くに置かないでください。

上に水など液体の入った容器を置かない

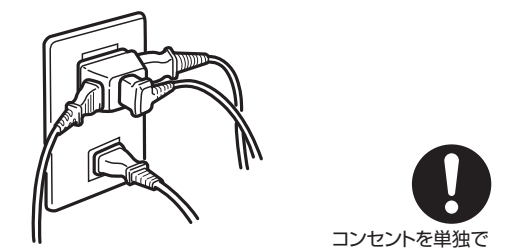
- こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電火災のおそれがあります。

使用前に、包装材は全て取り除く

- 変形・発火・火災の原因になります。

包装されていたポリ袋は、幼児の手の届くところに置かない

- 中に入ったり、頭からかぶるなどして、窒息する原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

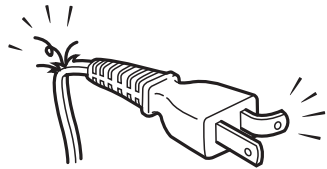
- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

交流100V以外で使用しない

- 火災の原因になります。

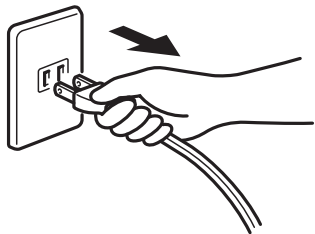
安全上のご注意 つづき

⚠警告

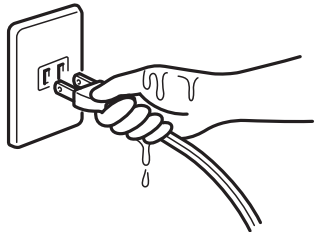
電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- もしも電源コードに損傷がある場合は、すぐにお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。修理は必ず資格を持った人が行うこと。

指示

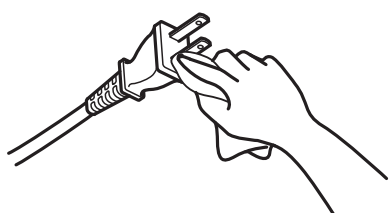
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電やケガをするおそれがあります。

プラグを抜く

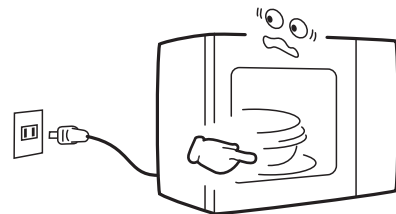
電源プラグは、濡れた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。

ぬれ手禁止

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

- 火災の原因になります。

ホコリを取り除く

調理中は絶対に、電源プラグを抜き差ししない

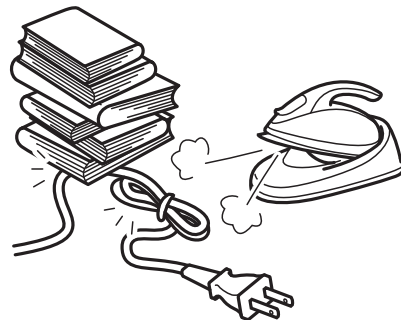
- 感電や火災の原因になります。

禁止

電源プラグを本体で押し付けない

- 傷つき、過熱･火災の原因になります。

禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

- 電源コードが破損し、感電･ショート･火災の原因になります。

禁止

異常時（煙･におい等）は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください

- 異常のまま運転を続けると、故障･感電･火災の原因になります。

指示

⚠警告

ドアやドアのすき間が破損した場合は使用しない

- 必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。

禁止

密封容器に液体食品を入れて加熱しない

- 容器内部圧力が高まって破裂するおそれがあります。

禁止

アースを確実におこなう

- アースを取り付けないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

アース

アースの接続について

■コンセントにアース端子があるとき

- アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子に確実に接続してください。

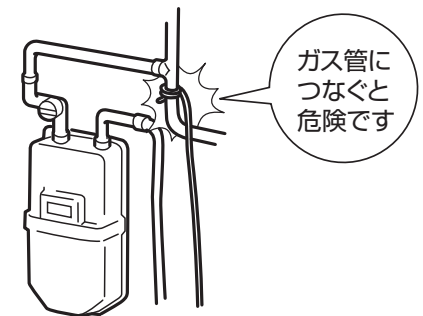
■コンセントにアース端子がないとき

- お買上げの販売店に、アース工事（有料）を依頼してください。アース工事（D種接地工事）は電気工事士の資格が必要です。

次の場所で使うときは、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

- 地下室などの湿気の多いところ
- 土間やコンクリートの床など湿気の多いところ
- 洗い場など、水のかかりやすいところ

次のところにはアース線を接続しないでください。

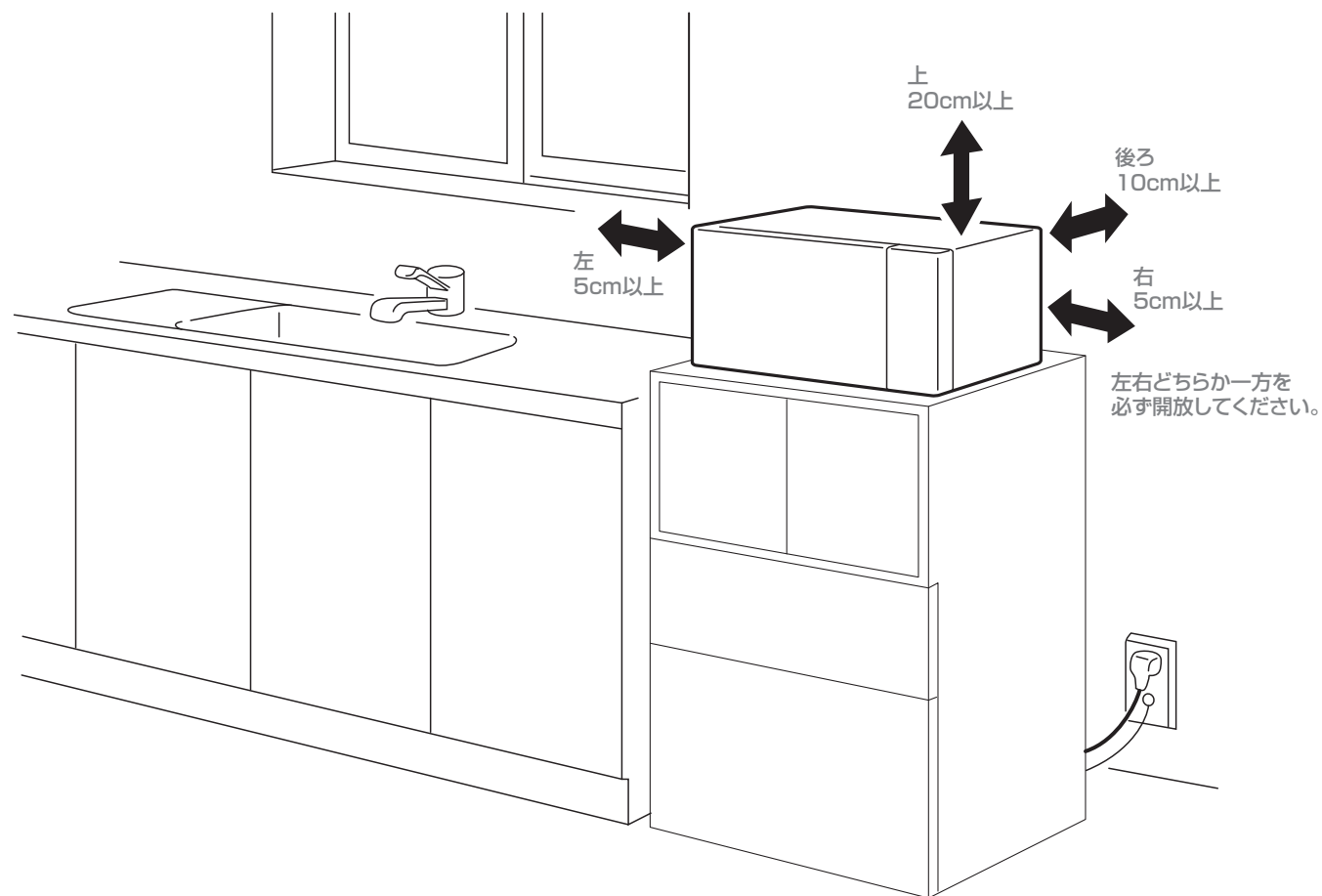
- **ガス管**······爆発や引火の危険性があります。
- **水道管**······プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- **避雷針･電話のアース線**······落雷のときに大電流が流れ危険です。

漏電しゃ断器について

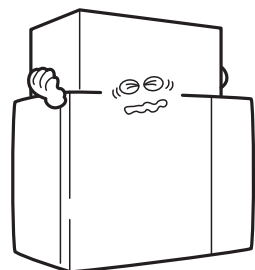
水気の多いところに据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意 つづき

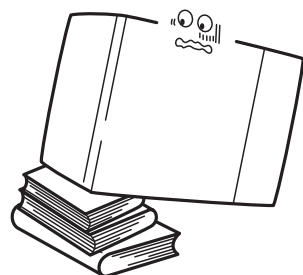
⚠注意

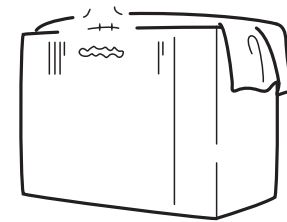
すき間をあけて置く

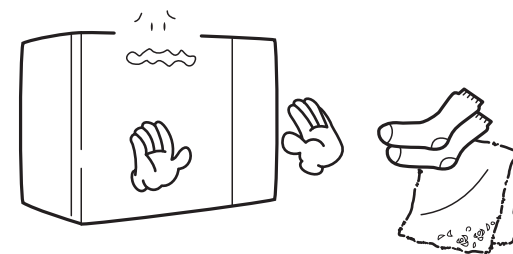
● 過熱し火災の原因になります。 また、左右どちらか一方を必ず開放して設置してください。
窓ガラスがある場合は、窓ガラスから20cm以上離してください。（窓ガラスが割れるおそれがあります。）

上にものを置いたり、布などをかぶせたりしない

● 天面は必ず開放してください。変形・発火・火災の原因になります。

不安定な場所に置かない

● 落ちたり、倒れたりして、ケガをする原因になります。また、置き台からはみ出して設置しないでください。

⚠注意

吸気口・排気口をふさがない

● 内部の温度が上がり、火災の原因になります。

衣類・ふきんの乾燥など、調理以外に使用しない

● 過熱・異常動作して発火・火災の原因になります。

ドアに無理な力や衝撃を加えない

● 本体が倒れてケガをしたり、変形し電波漏れの原因になります。

禁止

ドアに物をはさんだまま使用しない

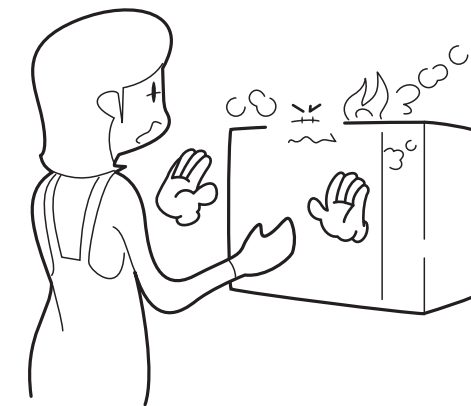
● 電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。

卵はそのまま加熱しない

● 破裂し、大変危険です。

● 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。ゆで卵のあたためもしないでください。

庫内で発煙・発火した場合はドアを開けない

● ドアを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。

発煙・発火してしまったときは、次の処置をしてください

①ドアを開けずに、取消キーを押してください。

②電源プラグをコンセントから抜いてください。

③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。

④鎮火しない場合は、水または消火器で消化してください。

処置後は…

そのまま使用せずに、必ず販売店に点検を依頼してください。

缶詰、ビン詰、レトルト袋の食品は容器に移してから加熱する

● 発火・破裂し、ケガ・やけどの原因になります。
また、鮮度保持剤（脱酸素剤）を入れたまま加熱しないでください。発火することがあります。

容器の取り出しや、ラップを外すときは注意する

● 容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に出てやけどをするおそれがあります。

安全上のご注意 つづき

⚠注意

乳児のミルクなどのあたためは、仕上がり温度を確認する

- 幼児がやけどをするおそれがあります。
  よくかき混ぜてから仕上がり温度を確認してください。

指示

食品・油・煮汁などで汚れたままにしたり、加熱したりしない

- さびや発煙・発火の原因になります。付着したときは必ずふき取ってください。

禁止

金属製のもの、アルミホイルなどは使わない

- 火花が発生し、故障の原因になります。

※ただし、アルミホイルの電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。

禁止

加熱しすぎない

- 飲み物（牛乳、コーヒー、水など）は、ふきこぼれたり、取り出すときに振動で突然沸騰して飛び散り、やけどのおそれがあります。
  加熱前によくかき混ぜてください。（加熱後は、少し時間をおいてから取り出してください。）

  少量の食品（ポップコーン・ミックスベジタブルなど）、乾物などは発火することがあります。

禁止

皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目を入れて加熱する

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。

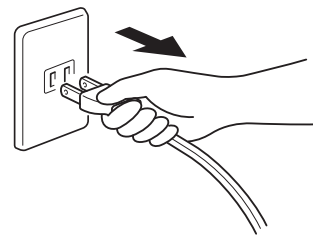
指示

容器のふたや栓は外して加熱する

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。

ふたを外す

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

プラグを持つ

長期間ご使用にならない場合は、安全のために電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

お願い

調理以外の目的に使わないでください。

- 加熱により、発火・発煙・やけどのおそれがあります。

容器を急に冷やさないでください。

- 加熱後、庫内にあった容器を急に冷やさないでください。ヒビが入ったり、割れたりすることがあります。
  また、本体ドアに水をかけたりしないでください。

テレビやラジオから3m以上離してください。

- 雑音や映像の乱れの原因になります。

庫内がカラのまま作動させないでください。

- 庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になります。
- 庫内が食品カスなどで汚れている場合、発煙・発火することがあります。

電子レンジの近くでは無線機器（無線LANなど）の通信機能が低下することがあります。

- 無線機器の取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

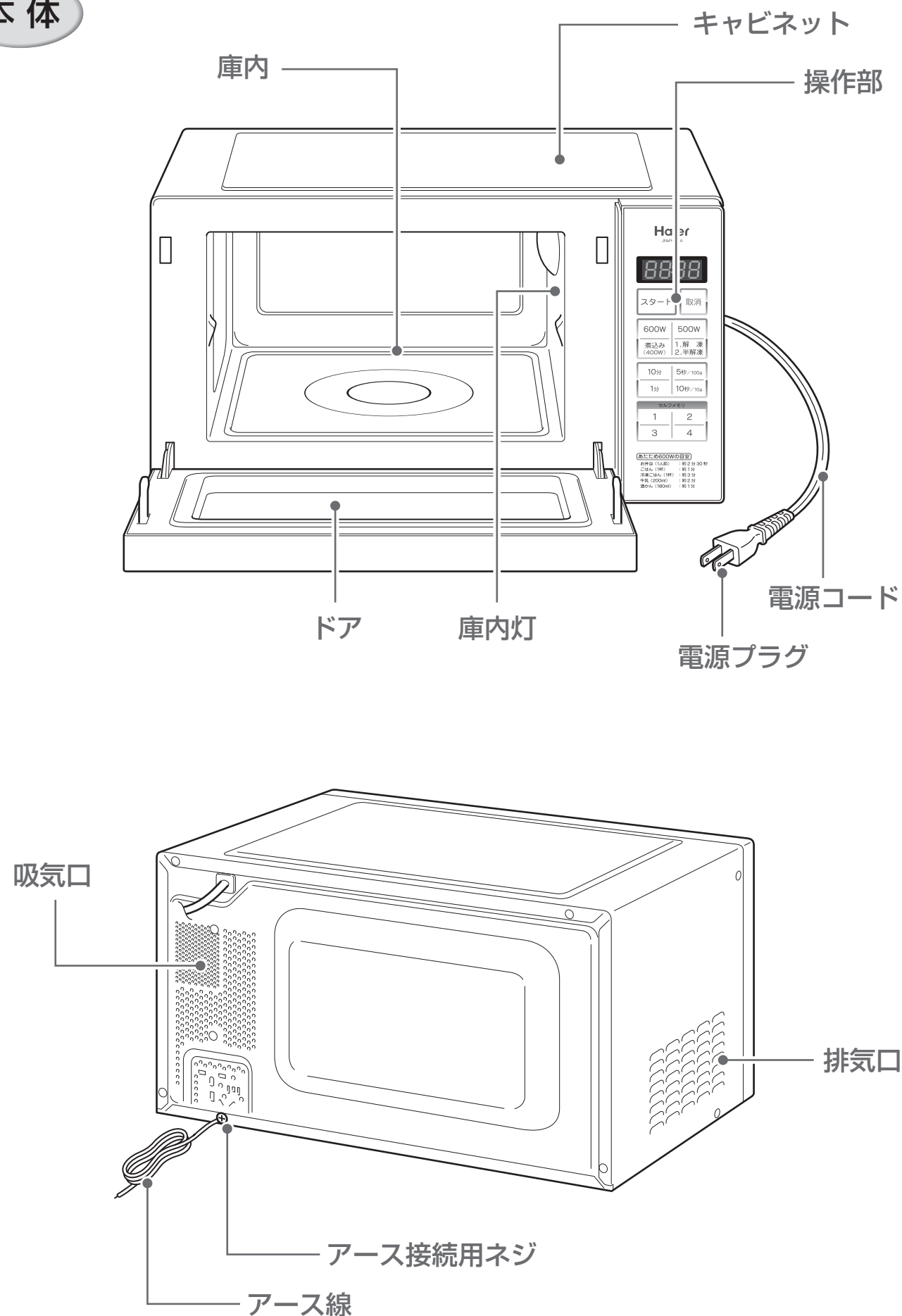
ミックスベジタブルは、少量での解凍・加熱はしないでください。

- 発煙・発火・故障の原因になります。

調理中は時々庫内を確認してください。

- 加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、時々庫内を確認してください。

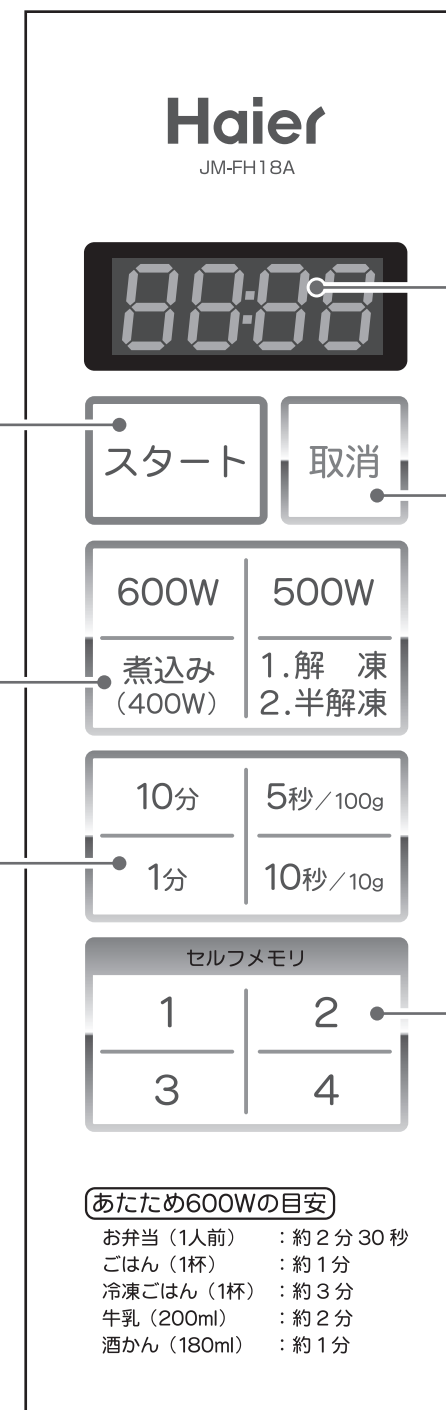
各部のなまえ

本体

操作部

スタート キー
加熱を開始するときに使います。
加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートキーを押すと加熱を再開します。

出力 キー
出力設定に使います。

消音モード
「煮込み」キーを約5秒間押すと消音モードになり、操作音が鳴らなくなります。
→ 15ページ

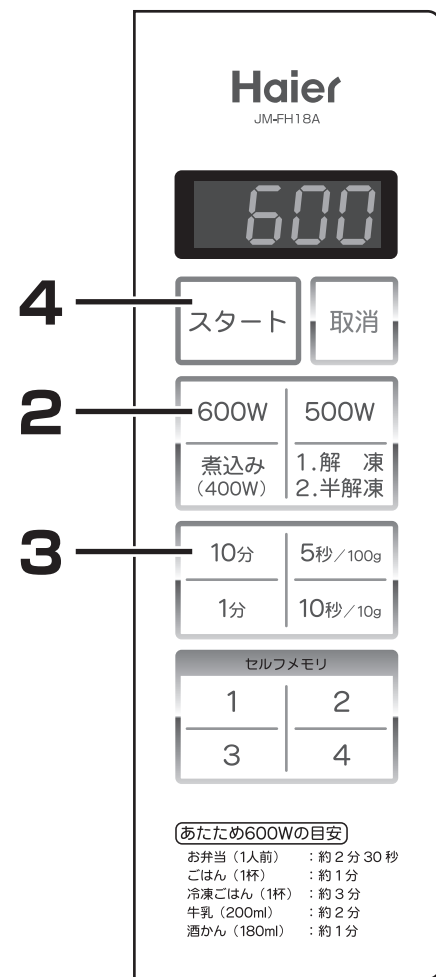
時間設定 キー
時間設定や解凍重量の合わせに使います。

表示部
出力や調理時間、解凍のグラム合わせなどを表示します。

取消 キー
設定を間違えたときや、加熱を途中でやめたいときに使います。

チャイルドロック設定
小さな子供の誤った操作による事故やケガを防ぐため、チャイルドロック機能が備えられています。
「取消」キーを約5秒間押すとチャイルドロックがかかり、キー操作ができなくなります。同様の操作でチャイルドロックを解除することができます。
→ 15ページ

セルフメモリ キー
よく使う出力と時間の組み合わせを4つまで記憶させることができます。
→ 13ページ

自動電源オフ機能
調理後ドアを閉めてからしばらくすると、自動で電源が切れます。
ドアを開閉することで電源が入ります。電源が入ると表示部に「000」と表示します。

あたためる（調理する）

1 食品を庫内に入れる

待機状態（表示部が消灯）の時は、ドアを開けると電源が入ります。（キー操作ができるようになります。）

2 出力を設定する

600W ……… 料理や飲み物のあたためのとき
※出力を選択せずに時間のみを設定した場合も600Wでの運転になります。

500W ……… 食品の包装に500Wと記載のあるとき

煮込み(400W) … 煮込み料理のとき

3 調理時間を設定する

設定可能な最長時間は30分（煮込み（400W）のみ60分）です。

各キーは以下の動作を繰り返します。

10分キー	10分の桁の設定を行います。（10分→20分→30分→0分）（煮込み（400W）は60分まで）
1分キー	1分の桁の設定を行います。（1分→2分 ……… 9分→0分）
10秒キー	10秒の桁の設定を行います。（10秒→20秒 ……… 50秒→0秒）
5秒キー	1秒の桁の設定を行います。（5秒→0秒）

4 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

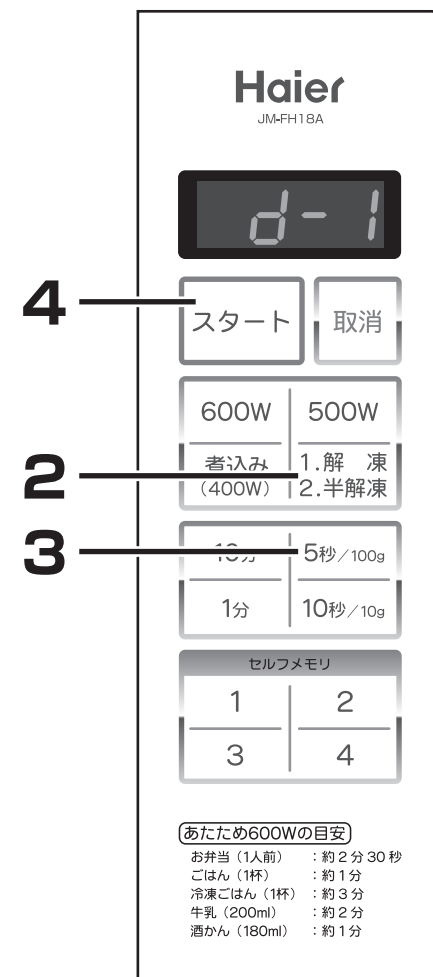
できあがり（調理終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。

食品を取り出してください。（5分後自動的に待機状態（表示部が消灯）になります。）

※加熱終了後、食品を取りださないとアラームが2分ごとに鳴り、待機状態には入りません。

- 途中で様子を見ながら調理してください。
- 食品の量が2倍になると、加熱時間は2倍弱になります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

解凍する

1 食品を庫内に入れる

待機状態（表示部が消灯）の時は、ドアを開けると電源が入ります。（キー操作ができるようになります。）

2 解凍モードを設定する

1回押すと「d-1」（解凍）、もう一度押すと「d-2」（半解凍）が表示されます。

1.解　凍(d-1) … 冷凍肉やハンバーグなどを解凍するとき

2.半解凍(d-2) … 冷凍魚の解凍や使う分だけを切り分けして、残りを再冷凍するとき

3 グラム（g）を合わせる

設定可能な最高重量は500gです。

100gキー	100g単位で設定を行います。
10gキー	10g単位で設定を行います。

4 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり（解凍終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。

食品を取り出してください。（5分後自動的に待機状態（表示部が消灯）になります。）

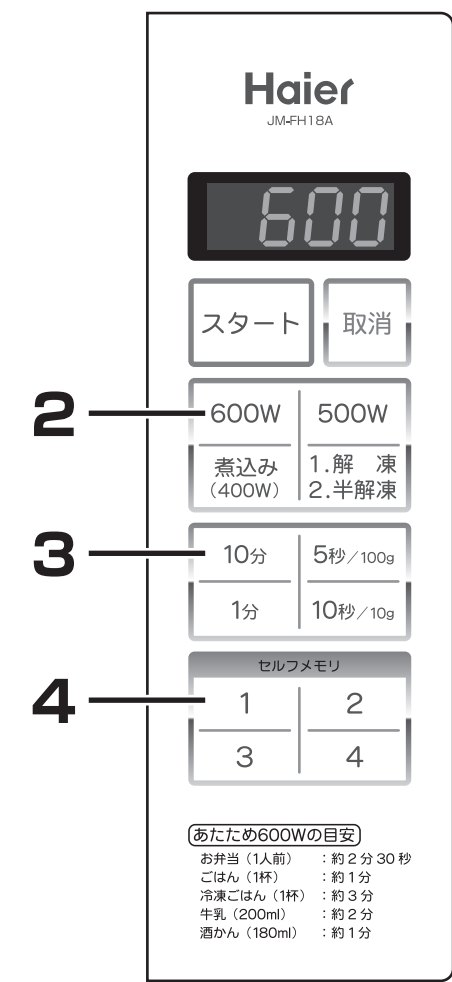
※加熱終了後、食品を取りださないとアラームが2分ごとに鳴り、待機状態には入りません。

■解凍が足りないときは…

10g単位で設定し、様子を見ながら追加解凍してください。

- 16ページの「上手に解凍するために…」も合わせてご覧ください。
- 食品の形状、解凍開始時の食品温度によっては部分的に煮えることがあります。
- 庫内が熱いときは、ドアを開けて冷ましてください。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

設定を記憶する（セルフメモリ）

●よく使う出力と時間の組み合わせを最大4つまで記憶させることができます。

1 電源を入れる

待機状態（表示部が消灯）の時は、ドアを開けると電源が入ります。（キー操作ができるようになります。）

2 出力を設定する

600W ………… 料理や飲み物のあたためのとき
※出力を選択せずに時間のみを設定した場合も600Wでの運転になります。
500W ………… 食品の包装に500Wと記載のあるとき
煮込み（400W）…… 煮込み料理のとき

1.解　凍（d-1）… 冷凍肉やハンバーグなどを解凍するとき
2.半解凍（d-2）… 冷凍魚の解凍や使う分だけを切り分けして、残りを再冷凍するとき
※1回押すと「d-1」（解凍）、もう一度押すと「d-2」（半解凍）が表示されます。

3 調理時間または解凍（g）を設定する

設定可能な最長時間は30分（煮込み（400W）のみ60分）です。

各キーは以下の動作を繰り返します。

キー	動作
10分キー	10分の桁の設定を行います。（10分→20分→30分→0分）（煮込み（400W）は60分まで）
1分キー	1分の桁の設定を行います。（1分→2分 ……… 9分→0分）
10秒キー	10秒の桁の設定を行います。（10秒→20秒 ……… 50秒→0秒）
5秒キー	1秒の桁の設定を行います。（5秒→0秒）

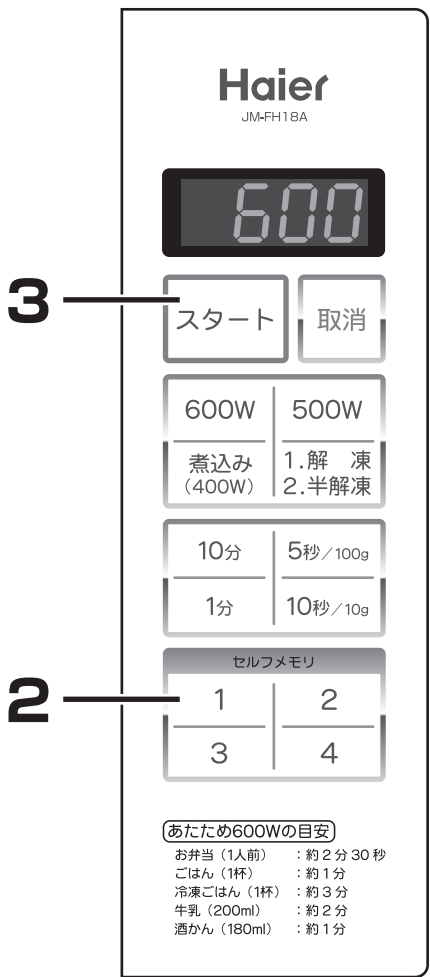
設定可能な最高重量は500gです。

キー	動作
100gキー	100g単位で設定を行います。
10gキー	10g単位で設定を行います。

4 記憶させたいセルフメモリの番号を約2秒間押す

電子音が鳴り、表示部が「000」に変わると記憶されます。

設定するたびに内容は上書きされます。（上書きした場合は、以前の設定には戻せません。再度設定してください。）

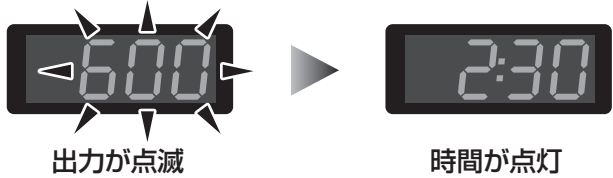
セルフメモリで調理する

1 食品を庫内に入れる

待機状態（表示部が消灯）の時は、ドアを開けると電源が入ります。（キー操作ができるようになります。）

2 使用したいセルフメモリの番号を押す

記憶されている内容が表示されます。
（出力が点滅→設定時間が点灯）

■600W、2分30秒が記憶されている場合

出力が点滅　　時間が点灯

3 スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり（調理終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。

食品を取り出してください。（5分後自動的に待機状態（表示部が消灯）になります。）

※加熱終了後、食品を取りださないとアラームが2分ごとに鳴り、待機状態には入りません。

● 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

消音モード

煮込み（400W） を約5秒間押すと消音モードになり、操作音が鳴らなくなります。

● 同様の操作で、消音モードを解除することができます。

チャイルドロック設定

小さな子供の誤った操作による事故やケガを防ぐため、チャイルドロック機能が備えられています。

を約5秒間押すと、表示部に「Loc」と表示されチャイルドロック状態になります。
（チャイルドロック中は他のボタンを押すと、表示部に「Loc」と表示されキー操作ができません。）

● 同様の操作で、チャイルドロックを解除することができます。（表示部に「UnLo」と表示されます。）

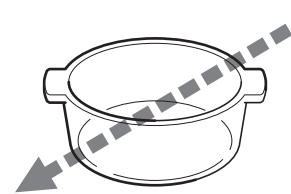
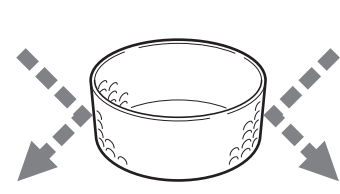
加熱のしくみ

レンジ加熱のしくみ

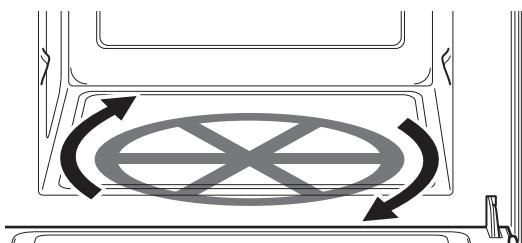
電波（高周波）で食品を内と外から同時に加熱します。

● 電波（高周波）が食品に当ると食品の水分に吸収され、水の分子に摩擦運動が起きます。この摩擦運動による熱で、食品は内と外から加熱されます。

■電波の特性

水分のある食品は、吸収されます。

耐熱性のあるガラス容器、陶器などは、透過します。

金属性の器などは、反射します。

フラット構造の加熱のしくみ

底面に内蔵した反射板を回転させることでマイクロ波を乱反射させています。

上手に使うポイント

レンジを使うポイント

■ 上手に調理（加熱）するために…

お弁当などは1個ずつ温める
● 上下に積み重ねたりすると上手にあたたまりません。

容器は必ず確認する
● 発泡スチロールや耐熱性のない容器は、あたためないでください。

ゆでる煮るなどの調理は、食材の厚みや大きさをそろえる
● 厚みや大きさをそろえることにより、加熱ムラを少なくすることができます。
● 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上ります。

加熱の途中で、裏返したりかき混ぜる
● 加熱ムラを少なくすることができます。

卵はそのまま加熱しない
● 破裂し、大変危険です。
● 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。ゆで卵のあたためもしないでください。

■ 上手に解凍するために…

ラップやふた、飾りは外して解凍する
● 発泡トレイのまま解凍できます。ラップなどに包んで冷凍した食品は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。

解凍前に常温で放置しない
● 冷凍庫から出してすぐに解凍することをお勧めいたします。食品から水（汁）が出るなどして風味や鮮度を損なう原因になります。

アルミホイルを上手に利用する
● 形や厚みが均一でない食品は薄いところや細かいところを、厚みのある食品は外周をアルミホイルで包むことにより、解凍ムラを防ぐことができます。
※アルミホイルは庫内側面やドアに当らないように注意してください。また、通常の加熱調理にはアルミホイルを使わないでください。火花が出て故障の原因になります。

加熱調理を行った後は、庫内を十分に冷ましてから解凍する
● 加熱調理を行った後に解凍をするときは、ドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。

野菜をゆでるときのポイント

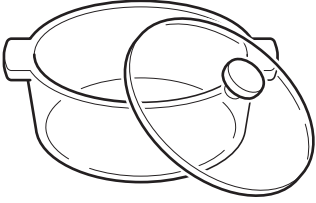
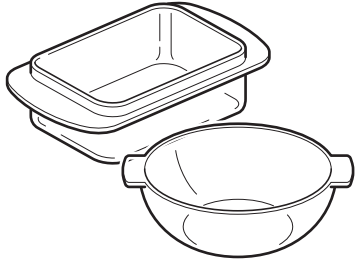
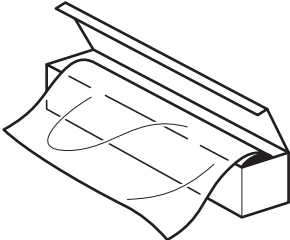
■ 葉・果菜類

洗った後の水滴がついたままラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

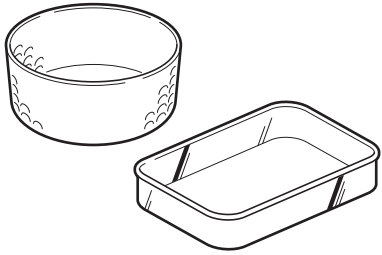
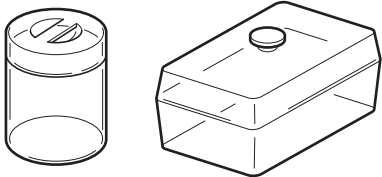
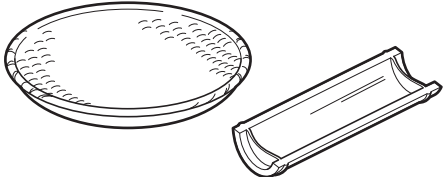
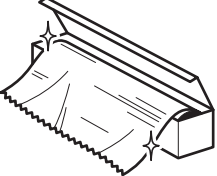
葉菜類
● 葉と茎を交互に重ねます。（太い茎には十文字に包丁を入れてください。）
● アクのある野菜（ほうれん草、春菊、小松菜など）は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。
● 量が多いとき（300g以上）は、半分に分けてラップに包んでください。

果・花菜類
● 大きさをそろえて切ります。
● アクのある野菜（なす、ブロッコリー、カリフラワーなど）は、加熱前に食塩水につけてアク抜きをします。
● 色の濃い野菜（なす、ブロッコリー、さやいんげん、グリーンアスパラガスなど）は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。

■ 根菜類

ラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

丸のままゆでるとき
● 洗って、皮付きのままラップに包みます。
● 2個以上のときは、できるだけ大きさをそろえて重ならないように並べます。
● 加熱の途中で一度上下を返します。
● じゃがいも、さつまいも、さといもなどは、加熱後庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らします。

切ってゆでるとき
● 皮をむき、大きさをそろえて切ります。

※小さく切ったものや少量で加熱過ぎると乾燥して焦げたり、火花が出ることがあります。様子を見ながら加熱してください。

使える容器

使える容器

陶磁器	耐熱ガラス容器
普段お使いの陶磁器はあらゆる料理のあたためや調理にお使いいただけます。 ※ただし、金粉、銀粉のほどこされているものは器を傷めたり、火花が飛ぶことがありますので使わないでください。	耐熱ガラス容器は、電子レンジに最適です。 ※ただし、急冷･急熱で割れることがあります。
耐熱プラスチック容器	**耐熱性のあるラップ**
耐熱温度が140℃以上または「電子レンジ使用可能」の表示があるもの。 ※油分の多い食品などは高温になるため使えません。また、ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。	耐熱温度が140℃以上のもの。 ※油分の多い食品などは高温になるため使えません。

使えない容器

金属製容器	通常のガラス容器	漆器
電波を反射し、調理が出来ません。	耐熱性がないので割れます。強化ガラスも使えません。	耐熱性がないので、塗りがはがれたり、ひび割れを起こすことがあります。
プラスチック容器	**紙・木・竹製などの容器**	**アルミホイル**
溶けたり、燃えたりするので使えません。ポリエチレン、フェノール、メラミン、ユリアなども使えません。	長時間の使用で焦げたり、針金等を使用しているものは発火（スパーク）することがあります。	電波を反射し、調理が出来ません。 ※ただし、電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。

加熱時間一覧表

600Wでの加熱時間の目安です。
食品の種類、温度により異なりますので様子を見ながら加熱してください。

	メニュー	ラップ/ふた	分量(1ml=1cc)	加熱の目安時間
常温・冷蔵もの	ごはん	−	1杯（150g）	約1分
	みそ汁	−	1杯（150ml）	約1分30秒
	チャーハン・ピラフ	−	1人分（250g）	約2分
	カレー・シチュー	有	1人分（300g）	3分〜3分30秒
	ポタージュスープ	有	1杯（200ml）	約2分30秒
	煮物	有	1人分（200g）	約1分30秒
	しゅうまい	有	約10個（150g）	約1分30秒
	ハンバーグ	−	1個（90g）	約1分
	天ぷら	−	1人分（150g）	約40秒
	野菜炒め	−	1人分（200g）	約2分30秒
	肉まん・あんまん※1	有	1個（80g）	30〜45秒
	焼き鳥	−	5串（150g）	約1分30秒
	牛乳※2	−	1杯（200ml）	約2分
	お酒※2	−	1本（180ml）	約1分
	コンビニ弁当	−	1個（500g）	2分30秒〜4分
冷凍もの	冷凍ごはん	有	1杯（150g）	約3分
	冷凍ピラフ	有	1人分（250g）	約4分30秒
	カレー・シチュー	有	1人分（300g）	8〜9分
	しゅうまい	有	約10個（150g）	約3分30秒
	ハンバーグ	有	1個（90g）	約2分30秒
	肉まん・あんまん	有	1個（80g）	約1分
	ミックスベジタブル	有	100g	約2分30秒
ゆで野菜	ほうれん草	有	200g	約2分
	キャベツ	有	100g	約2分
	グリーンアスパラガス	有	100g	約1分30秒
	カリフラワー・ブロッコリー	有	100g	約2分
	かぼちゃ	有	400g	約4分
	じゃがいも・さつまいも	有	200g	約3分
	にんじん	有	200g	約4分
	だいこん	有	400g	約6分30秒

※1 あんまんは、あんが先に熱くなり、加熱しすぎると発煙･発火のおそれがあります。加熱時間は控えめにしてください。

※2 飲み物などを加熱しすぎると、取り出すときに突沸してやけどをすることがあります。加熱しすぎたときは、庫内でそのまま20秒ほど冷ましてから取り出してください。

お手入れ

⚠警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く　またぬれた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。

プラグを抜く

ぬれ手禁止

本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。

水かけ禁止

庫内/ドアの内側

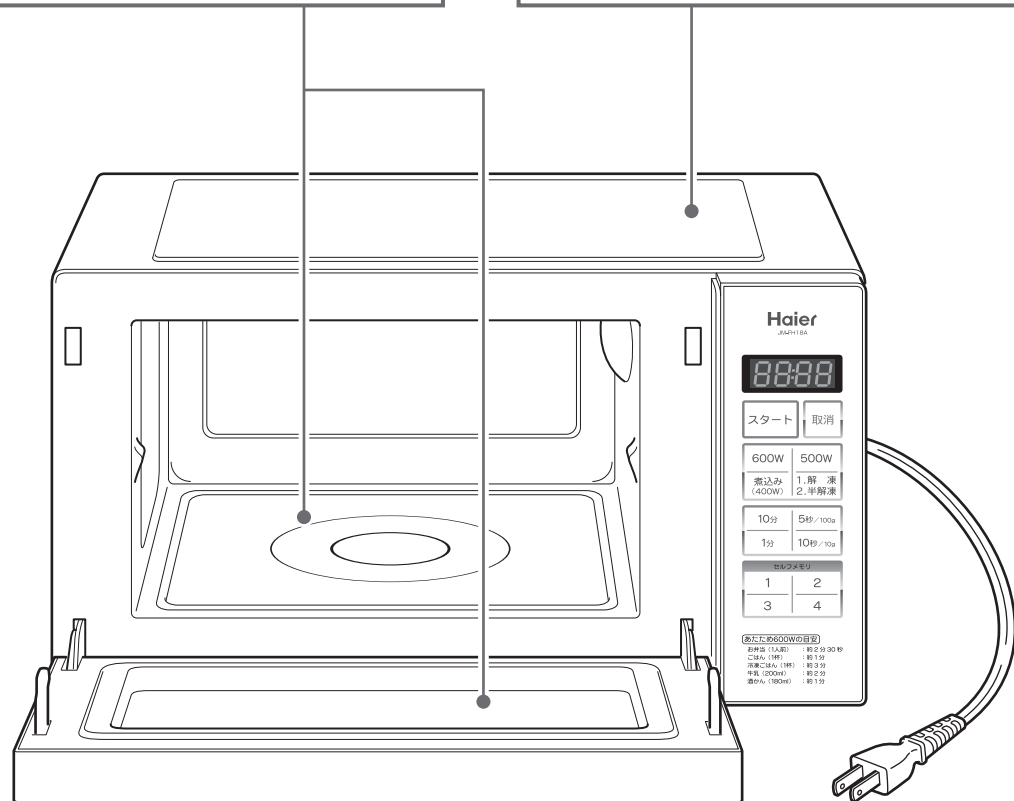
固くしぼったぬれふきんで拭いてください。

落ちにくい汚れは、ぬれふきんをのせ、ふやかしてから拭いてください。

キャビネット（本体）/ドア

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。

洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

吸気口についたほこりは、定期的に拭き取ってください。

ご注意

- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形・発煙・発火の原因になります。
- 洗剤をお使いになる場合は、台所用中性洗剤（食品、野菜、調理器具用）をうすめて使用してください。

■電源プラグ・コードの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか?
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか?
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか?
- 電源プラグの刃および刃の取付け面にホコリが付着していませんか?

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に下記のことを確認ください。

こんなときは	ここを確認してください
まったく動かない	■電源プラグが抜けていませんか? ■停電ではありませんか? ■ブレーカーが切れていませんか? ■調理中にドアを開閉しませんでしたか?
キーを押しても何も反応がない	■表示部に「000」を表示していますか?　→電源オフ機能が働いている場合はドアを開閉し「000」表示が出てから操作してください。 ■表示部に「Loc」が表示されませんか?　→チャイルドロック機能が働いている場合はチャイルドロックを解除してください。（P.15）
スタートを押しても加熱しない	■ドアがきちんと閉まっていますか? →再度ドアを閉めなおしてください。 ■出力、時間の設定はしましたか?
食品があたたまらない	■金属容器やアルミホイルを使っていませんか?
火花が出る	■金属容器やアルミホイルを使っていませんか? ■金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使っていませんか?
加熱中に「カチカチ」と音がする	■機械のスイッチ切換音です。故障ではありません。
煙が出る/いやなにおいがする	■庫内やドアに、食品カスや煮汁などの油、液体が付いていませんか?
ドアがくもり水滴が落ちる	■食品から水分や水蒸気が出ることがありますが本体には影響ありません。

仕様

品番	JM-FH18A
種類	マイコン式電子レンジ(フラットタイプ)
電源	100 V　50/60 Hz共用
定格消費電力	750 / 1050 W (50/60Hz)
高周波出力	600 W ～ 半解凍120 W 相当
発振周波数	2450 MHz
区分名	A
電子レンジ機能の年間消費電力量	60.0 kWh/年 (50/60Hz)
年間待機時消費電力量	0 kWh/年 (50/60Hz)
年間消費電力量	60.0 kWh/年 (50/60Hz)
加熱室有効寸法	315 × 329 × 180 mm (幅 × 奥行き × 高さ)
庫内容量	18 L
外形寸法	470 × 390 × 285 mm (取っ手含) (幅 × 奥行き × 高さ)
電源コード	1.4 m
質量	15.0 kg

- 年間消費電力量は省エネ法·特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しております。
- 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容積の違いで分かれています。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検

★長年ご使用の『電子レンジ』の点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 異常な音や焦げくさいにおいがする
- 自動的に切れないことがある
- スパーク(火花)や煙が出ることがある
- その他異常や故障がある

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

保障とアフターサービス

保証書(裏表紙)

お買い上げ日·販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から本体1年間

(ただし、発振管(マグネトロン)は、2年間です。)

修理を依頼されるとき

20ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。
なお、食品の補償等製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、電子レンジの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。(注:補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料·部品代·出張料などで構成されています。

技術料	診断·故障個所の修理および部品交換·調整·修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客さまご相談窓口

■まずは、お買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談
<お客さまセンター>

総合相談窓口：0120-865-812

365日　9:00～18:30

※FAXでご相談される場合
お客さまセンター：0570-013-791
(ナビダイヤルでおつなぎします。全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。)

商品の修理サービスについてのご相談

修理相談窓口：0120-982-540

月曜日 ～ 金曜日　9:00～18:30
土曜・日曜・祝日　9:00～17:30

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

■"お客さまご相談窓口"における個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。(業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。)

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品·サービスに関わるご相談·お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理·監督をいたします。